（記入例）3・・・未徴収税額を一括徴収し、9月分で納入する場合

給与支払報告
特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

ウンロードしてください。

※市区町村処理欄	
年度	1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

（特別徴収義務者）			
所在地	〒 012-3456 ○○県××市△△町1-2-3	特別徴収義務者指定番号	123456
		宛名番号	1234
フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ	担当連絡者先 所属	人事課人事労務係
氏名又は名称	株式会社 ○×商事	氏名	特徴 花子
個人番号又は法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 ←個人番号記載の場合は右詰で記載	電話	000-000-0000 内線（ 123 ）

給与所得者			（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	アシカガ イチロウ							
氏名	足利 一郎							
生年月日	昭和50 年 1 月 1 日							
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
受給者番号	3333333333		140,000 円	6 月から 8 月まで 35,600 円	9 月から 5 月まで 104,400 円	6 年 8 月 31 日	1 右から番号を記入 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 〔事由・理由〕	2 右から番号を記入 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付）
1月1日現在の住所	○○県××市△△町3-2-1							
異動後の住所 住所	同上							

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）				
特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号		新しい勤務先で、月割額 ＿＿＿ 円を □ 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入します。
所在地		担当者連絡先 所属		
フリガナ		氏名		受給者番号
氏名又は名称		電話	内線（ ）	納入書の要否（新規の場合のみ記入） □ 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）	
1 右から番号を記入 1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和7年 1月 1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	9 月 20 日	104,400 円	左記の一括徴収した税額は、9 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

				入力	確認
以下であるため	※市区町村記入欄		現年度		
			新年度		

担当

受給者番号（整理番号）は、貴社において従業員に附番しているものがある場合、記載してください。

特別徴収税額通知書に記載された指定番号・宛名番号を記載してください。

「2.一括徴収の場合」に必要事項を記入してください。

一括で徴収した税額を納入する月
※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収が基本となります。

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括徴収して納入する場合。
（ア）特別徴収税額（年税額） 140,000円（6月から翌年5月分）
（イ）徴収済額 35,600円（6月から8月分）
（ウ）未徴収税額 104,400円（9月から翌年5月分）
↓
一括徴収税額（退職時に給与・退職金で精算）